

---

# 資 料

---

1	教育委員	P37
2	組織図・分掌事務	P39
3	関係各種委員	P40
4	関係各種団体	P46
5	指定文化財一覧	P48
6	教育の沿革	P49
7	統計データ	P54

---

## ➤ 1 教育委員

### 【教育委員】

令和3年5月1日現在

職名	氏名	就任年月日
委員 (教育長職務代理者)	武岡和廣	平成22年10月1日就任 [3期]
委員	寺田郷子	平成23年12月15日就任 [3期]
委員	小林泰雄	平成24年10月1日就任 [3期]
委員	佐々木成尉	平成29年11月1日就任 [1期]

### 【教育長】

令和3年5月1日現在

職名	氏名	就任年月日
教育長	本庄幸賢	平成25年10月1日就任 [3期]

### 【歴代教育長】

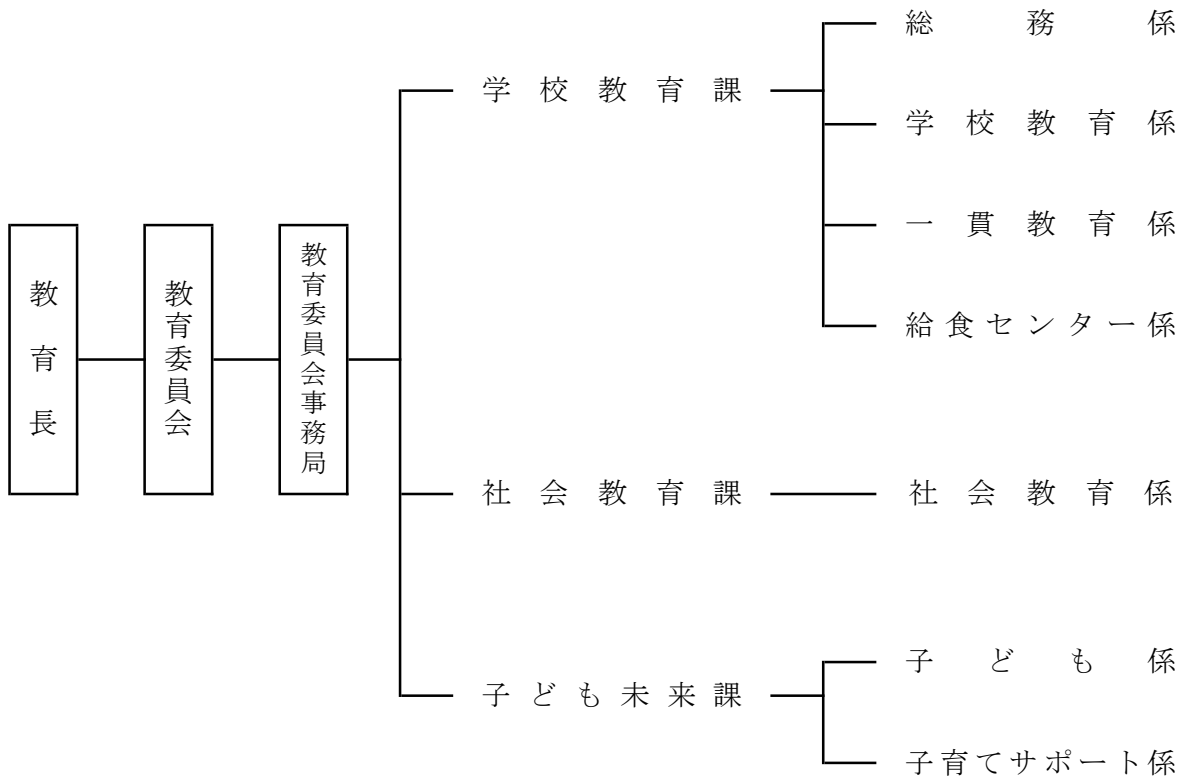
歴代	氏名	就任期間
初代	山田勇	昭和27年11月1日～昭和28年1月7日
2代	高橋鋼三郎	昭和28年1月8日～昭和32年2月14日
3代	久永善治	昭和32年2月17日～昭和38年3月31日
4代	高砂正清	昭和38年4月1日～昭和51年6月10日
5代	佐藤晴之	昭和51年6月21日～昭和61年8月5日
6代	有澤楨雄	昭和61年8月13日～平成9年8月22日
7代	藤中彰二	平成9年8月25日～平成13年9月30日
8代	高橋義	平成13年10月1日～平成21年9月30日
9代	山内秀治	平成21年10月1日～平成25年9月30日
10代	本庄幸賢	平成25年10月1日～平成28年9月30日
		平成28年10月1日～現在 [新教育長]

※平成28年10月1日より新教育委員会制度に移行。

【 教育委員活動状況 】

活 動 名	活 動 日	場 所	備 考
令和 2 年第 6 回定例会	令和 2 年 4 月 2 2 日	役場会議室	
管内教育委員会協議会総会	令和 2 年 4 月 2 3 日	札幌市	石狩管内教育委員会協議会主催
第 7 回定例会	令和 2 年 5 月 2 1 日	役場第二庁舎	
第 8 回定例会	令和 2 年 6 月 2 4 日	役場会議室	
教育委員会研修会	令和 2 年 6 月 2 4 日	役場会議室	
第 9 回定例会	令和 2 年 7 月 1 5 日	役場会議室	
第 1 0 回定例会	令和 2 年 8 月 2 6 日	役場会議室	
教育委員会研修会	令和 2 年 8 月 2 6 日	役場会議室	
第 1 1 回定例会	令和 2 年 9 月 2 3 日	役場会議室	
教育委員会研修会	令和 2 年 9 月 2 3 日	役場会議室	
第 1 2 回定例会	令和 2 年 1 0 月 2 1 日	役場会議室	
教育委員会研修会	令和 2 年 1 0 月 2 1 日	役場会議室	
第 1 3 回定例会	令和 2 年 1 1 月 2 0 日	役場第二庁舎	
第 1 4 回定例会	令和 2 年 1 2 月 1 8 日	役場第二庁舎	
教育委員会研修会	令和 2 年 1 2 月 1 8 日	役場第二庁舎	
令和 3 年第 1 回定例会	令和 3 年 1 月 2 0 日	役場第二庁舎	
第 2 回定例会	令和 3 年 2 月 1 7 日	役場会議室	
教育委員会研修会	令和 3 年 2 月 1 7 日	役場会議室	
第 3 回臨時会	令和 3 年 3 月 4 日	役場会議室	
第 4 回定例会	令和 3 年 3 月 2 4 日	役場会議室	

## ▶ 2 教育委員会組織図及び各課の分掌事務



### 【学校教育課】

- ・ 教育委員会に関すること
- ・ 事務局及び教育機関並びに附属機関の職員の人事に関すること
- ・ 学校教育の推進に関すること
- ・ 学校教育財産の管理に関すること
- ・ その他教育委員会の権限に属する事務で他課に属さない事務に関すること

### 【社会教育課】

- ・ 社会教育の計画及び推進に関すること
- ・ 社会教育施設に関すること
- ・ 文化財の保護に関すること
- ・ 社会教育に関する調査、研究及び資料の整備に関すること
- ・ 社会教育関係団体及び指導者の育成に関すること
- ・ 青少年健全育成及び対策に関すること
- ・ スポーツの振興に関すること
- ・ その他社会教育の指導及び事務に関すること

### 【子ども未来課】

- ・ 子育て支援施策の計画及び推進に関すること
- ・ 幼児教育及び保育に関すること
- ・ 子ども発達支援センターに関すること
- ・ ファミリーサポートセンターに関すること
- ・ 子どもプレイハウスに関すること
- ・ その他子育て支援に関すること

(1) 当別町教育支援委員会（教育委員会附属機関）

教育支援委員会委員			
氏名	選任区分	所 属	
前田 史郎	第1号委員	医師	とうべつ内科クリニック
中村 伸次	第2号委員	学識経験者	当別町立当別中学校
伊東 優子	第3号委員	特別支援学級設置校校長	当別町立西当別小学校
大久保 由希恵	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校
長田 真美	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校
三浦 ゆかり	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立西当別小学校
永間 尊史	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立当別中学校
笹谷 直之	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立西当別中学校
尾崎 邦彦	第4号委員	特別支援教育担当教諭	北海道拓北養護学校
長谷川 恵子	第4号委員	児童福祉関係職員	当別町福祉部保健福祉課
五十嵐 京湖	第5号委員	児童福祉関係職員	認定こども園おとぎのくに
砂田 敦子	第5号委員	児童福祉関係職員	認定こども園当別夢の国幼稚園
上村 薫	第5号委員	児童福祉関係職員	当別町子ども発達支援センター
大溝 綾乃	第5号委員	児童福祉関係職員	当別町子ども発達支援センター
教育支援委員会専門委員			
大久保 由希恵	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校	
長田 真美	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校	
三浦 ゆかり	特別支援教育担当教諭	当別町立西当別小学校	
永間 尊史	特別支援教育担当教諭	当別町立当別中学校	
笹谷 直之	特別支援教育担当教諭	当別町立西当別中学校	
上村 薫	児童福祉関係職員	当別町子ども発達支援センター	
大溝 綾乃	児童福祉関係職員	当別町子ども発達支援センター	

[任期] 令和3年5月1日～令和5年4月30日

(2) 当別町特別支援教育推進サポート組織

特別支援教育巡回相談チーム委員			
氏名	選任区分	所 属	
永井 康義	特別支援学校教職員	北海道拓北養護学校	
大久保 由希恵	特別支援学級設置校教職員	当別町立当別小学校	
三浦 ゆかり	特別支援学級設置校教職員	当別町立西当別小学校	
佐々木 孝行	特別支援学級設置校教職員	当別町立西当別中学校	

特別支援教育専門家委員			
氏名	選任区分	所 属	
西 基	第1号委員	精神科、神経科、小児科等の医師	北海道医療大学
菅原 博子	第2号委員	臨床心理士	当別町スクールカウンセラー
斎藤 真善	第3号委員	有識者及び専門機関の委員	北海道教育大学教育学部札幌校

[任期] 令和3年5月1日～令和5年4月30日

(3) 当別町いじめ問題調査委員会（教育委員会附属機関）

氏名	分野	職能区分	所属
武田 亘 明	教育	生涯学習	札幌市立大学デザイン学部デザイン学科
縄野 歩	法律	弁護士	札幌弁護士会
瀧澤 紫 織	医療	精神科医	江別すずらん病院
富家 直 明	心理	臨床心理士	北海道医療大学 心理科学部臨床心理学科
福間 麻 紀	福祉	社会福祉士	北海道医療大学 看護福祉学部臨床福祉学科

[任期] 令和2年5月1日～令和4年4月30日

(4) 当別町立学校医・学校歯科医・学校薬剤師

学校医（内科医・耳鼻科医・眼科医）				
学校名	内科医		耳鼻科医	眼科医
当別小学校	1～4年	前田 史郎	大黒 慎二	小林 和夫
	5～6年	田村 裕昭		
西当別小学校	1～4年	奥山 茂樹	黒田 努	
	5～6年	朴 昶勲		
当別中学校	全学年	澤崎 孝司	大黒 慎二	
西当別中学校	全学年	朴 昶勲	黒田 努	

学校歯科医・学校薬剤師			
学校名	歯科医	薬剤師	
当別小学校	1～4年	齊藤 正人	片岡 芳仁
	5年	田西 和伸	
	6年	黒澤 遠奈	
西当別小学校	1～2年	相良 昌宏	田西 洋三
	3～6年	三浦 宏子	
当別中学校	全学年	飯嶋 雅弘	片岡 芳仁
西当別中学校	1～2年	秀 誠司	田西 洋三
	3年	相良 昌宏	

[任期] 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(5) 当別町学校給食センター運営委員会（教育委員会附属機関）

職名	氏名	選任区分
委員長	大浦 浩	教職員
副委員長	板谷 文美子	教職員
委員	矢持 晴江	教職員
監事	加藤 正	教職員
監事	鰐 渕 真太郎	保護者
委員	中田 綾子	保護者
委員	小林 彩華	保護者
委員	田西 洋三	学識経験者
委員	稲村 時子	学識経験者
委員	見原 美智子	学識経験者

[任期] 令和元年12月22日～令和3年12月21日

## (6) 当別町学校運営協議会（教育委員会附属機関）

氏名	区分	所属	
【当別地区】			
野口和之	第1号委員	地域住民	
山田健太	第1号委員	地域住民	
小田島正高	第1号委員	地域住民	
難波雅美	第1号委員	地域住民	
長谷部直樹	第1号委員	地域住民	
加藤勇二	第1号委員	地域住民	
松岡宏尚	第1号委員	地域住民	
泉亭英徳	第1号委員	地域住民	
稲村英樹	第1号委員	地域住民	
鰐淵真太郎	第2号委員	保護者	当別小学校PTA
西村雅章	第2号委員	保護者	当別中学校PTA
佐藤太一郎	第2号委員	保護者	当別中学校PTA
小松芳幸	第3号委員	地域学校協働活動推進員	社会教育指導員
砂田敦子	第4号委員	その他必要と認めるもの	認定こども園当別夢の国幼稚園
【西当別地区】			
石田洋三	第1号委員	地域住民	
大坪圭子	第1号委員	地域住民	
山田佳秀	第1号委員	地域住民	
泉亭智則	第1号委員	地域住民	
金子景次郎	第1号委員	地域住民	
袴田万紀子	第1号委員	地域住民	
曾川昭治	第1号委員	地域住民	
佐々木彦治	第1号委員	地域住民	
佐々木健児	第1号委員	地域住民	
和島朋広	第1号委員	地域住民	
吉野裕宜	第1号委員	地域住民	
仲保智宏	第1号委員	地域住民	
須藤孝明	第2号委員	保護者	西当別小学校PTA
小貫幸恵	第2号委員	保護者	西当別中学校PTA
若命泰寛	第3号委員	地域学校協働活動推進員	社会教育指導員
五十嵐京湖	第4号委員	その他必要と認めるもの	認定こども園おとぎのくに
土岐景輔	第4号委員	その他必要と認めるもの	西当別小学校
小関展彰	第4号委員	その他必要と認めるもの	西当別中学校
細貝弘則	第4号委員	その他必要と認めるもの	西当別小学校
大浦美保子	第4号委員	その他必要と認めるもの	西当別小学校
木瀬尚貴	第4号委員	その他必要と認めるもの	西当別中学校
池田陽彦	第4号委員	その他必要と認めるもの	西当別中学校

[任期] 令和2年4月22日～令和4年3月31日

## (7) 当別町文化財調査審議会（教育委員会附属機関）

職名	氏名	選任区分
会長	鎌田望	学識経験者
副会長	梅枝正春	学識経験者
委員	倉田守	学識経験者
委員	渡部泰夫	学識経験者
委員	大口弘美	学識経験者

[任期] 令和元年12月20日～令和3年12月19日

## (8) 当別町社会教育委員会（教育委員会附属機関）

職名	氏名	選任区分
委員長	浜上尚也	学識経験者
委員	昇洋一	学校教育関係者
委員	大浦浩	学校教育関係者
委員	近藤留美	社会教育関係者
委員	曾川昭治	社会教育関係者
委員	伊藤美穂子	社会教育関係者
委員	藤原啓輔	社会教育関係者
委員	吉野裕宜	家庭教育活動者
委員	須藤孝明	家庭教育活動者
委員	川合秋夫	学識経験者

[任期] 令和3年4月24日～令和5年4月23日

## (9) 当別町子ども読書活動推進委員会

職名	氏名	所属
委員長	渡部泰夫	学識経験者
副委員長	金木雅美	当別町教育委員会子ども未来課
委員	金濱華実	認定こども園おとぎのくに
委員	文字絵里子	認定こども園当別夢の国幼稚園
委員	長田真美	当別小学校
委員	弥勒院瑞枝	西当別小学校
委員	富田展子	当別中学校
委員	草野奈央子	西当別中学校
委員	富士本亜希子	当小よみきかせ隊

[任期] 令和2年10月1日～令和4年9月30日

## (10) 当別町スポーツ推進委員会（教育委員会附属機関）

職名	氏名	分担事項
委員長	野口和之	野球、バスケットボール、ゴルフ、パークゴルフ、スナッグゴルフ
副委員長	浜上尚也	スキー、サイクリング、コーディネーション
委員	伊藤美穂子	水泳、ミニバレー、テニス、水泳指導者、コーディネーション
委員	石澤ひとみ	陸上、ミニバレー、ドッジボール、コーディネーション
委員	日光正博	スキー、パークゴルフ、バレーボール、コーディネーション
委員	木村純一	剣道、フライングディスク、
委員	中多美幸	ミニバレー
委員	栄木龍也	サッカー、軽スポーツ
委員	菅野敬正	陸上、トライアスロン
委員	須藤豪	サッカー、コーディネーション
委員	田村直紀	ミニバレー、バドミントン
委員	吉田新之助	野球
委員	武田雅子	バドミントン、陸上
委員	新井和也	フライングディスク、ボッチャ、スキー
委員	池田友洋	ボッチャ、フライングディスク

[任期] 令和2年5月1日～令和4年4月30日



## (11) 当別町少年指導センター

青少年健全育成協議委員	
氏名	関係機関・団体
冷川 裕美子	当別町民生児童委員協議会
石澤 ひとみ	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
佐藤 太一郎	当別町PTA連合会
吉野 裕宜	当別町子ども会育成連合会

[任期] 令和3年5月26日～令和4年5月25日

少年指導委員	
氏名	関係機関・団体
<b>【当別地区】</b>	
千田 冬威	当別小学校
本間 哲善	当別中学校
市澤 亮嗣	当別高等学校
佐藤 政彦	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
鰐 淵 亜紀子	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
後藤 尚範	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
棒田 克幸	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
須藤 政信	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
石澤 ひとみ	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
岩 淵 博之	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
有澤 一昌	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
長谷川 廣美	当別町民生児童委員協議会
稲村 政崇	当別小学校PTA
只野 輝樹	当別中学校PTA
<b>【太美（西当別）地区】</b>	
岡村 恵美	西当別小学校
小関 展彰	西当別中学校
山田 論	当別町民生児童委員協議会
藤田 力	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
鈴木 章造	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
宮本 勝則	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
川嶋 淳	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
中村 映之	北海道札幌方面北警察署少年補導員連絡協議会当別支部
有澤 賢太郎	西当別小学校PTA
柳澤 成予	西当別中学校PTA

[任期] 令和3年5月26日～令和5年5月25日

## (12) 当別町子ども・子育て会議

氏名	区分	所属
金澤潤一郎	第1号委員	学識経験 北海道医療大学
伊東優子	第1号委員	学識経験 当別町小中学校長会
難波雅美	第2号委員	関係団体 当別町民生児童委員協議会
五十嵐京湖	第2号委員	関係団体 認定こども園おとぎのくに
砂田敦子	第2号委員	関係団体 認定こども園当別夢の国幼稚園
湯川正雄	第2号委員	関係団体 社会福祉法人 ゆうゆう
須藤孝明	第3号委員	保護者 当別町PTA連合会
瀬戸郁裕	第3号委員	保護者 認定こども園当別夢の国幼稚園PTA
和島朋広	第3号委員	保護者 認定こども園おとぎのくにPTA
明石実	第4号委員	公募
辻野浩	第4号委員	公募
津崎弘樹	第4号委員	公募
松本めぐみ	第4号委員	公募

[任期] 令和元年10月1日～令和3年9月30日

## (13) 当別町要保護児童対策地域協議会

氏名	区分	所属
遊佐博憲	行政	当別町福祉部保健福祉課
小畑孝尚	行政	当別町福祉部介護課
高田訓之	行政	当別町教育委員会学校教育課
石川公隆	行政	当別町教育委員会社会教育課
大嶋宜秀	行政	北海道中央児童相談所
大場千佳	行政	北海道石狩振興局保健環境部
昇洋一	学校	当別町小中学校長会
佐藤太一郎	学校	当別町PTA連合会
五十嵐京湖	認定こども園	認定こども園おとぎのくに
砂田敦子	認定こども園	認定こども園当別夢の国幼稚園
袴田万紀子	民生委員児童委員	当別町民生児童委員協議会
堀内教子	人権擁護委員	当別町人権擁護委員
橋本俊一	人権擁護委員	当別町人権擁護委員
宮崎直高	人権擁護委員	当別町人権擁護委員
鶴野陽三	警察	札幌方面北警察署当別交番
前田史郎	医療機関	江別医師会当別ブロック

[任期] 令和3年4月1日～令和5年3月31日

➤ 4 教育関係各種団体

(1) 当別町文化協会 加盟団体

令和3年6月1日現在

区 分	団 体 名
民謡	當香会
詩吟	日本詩吟学院岳風会 太美道場
舞踊	西川流舞踊教室 当別鯉延会 正派菊乃流菊ゆう会 ひょっとこ踊り 玉福
洋舞	フラメンコ・ミ・アイレ 子供の為のジャズダンスサークルSKIP ダンスグループ DDD アロハフラーズ 花舞 ハーラウ・フラ・オ・ナーレイヒバ・ポーラニ
音楽	当別町カラオケ連合会 太美カラオケ愛好会 東裏カラオケ愛好会 レディース・ハーモニー 当別混声合唱団 パストラルクワイヤ チェリーベル O J B プア ピリカ アンド パル エーデルワイス
郷土芸能	当別音頭を守る会 とべのすけすずめ踊り隊
茶華道	当別華道連盟 当別裏千家茶道同好会 西当別茶道教室
書道絵画	彩苑書道会 太美書道教室
生活文化	当別写真同好会 スエタ手芸教室 クレイ.クラフト.フラワー アートフラワー長谷川 和裁サークル ぽかゆるたいむ 太美ヨガサークル 日本棋院当別支部 スタジオ・アルメリア パッチワークオンリーワン
文芸	当別短歌会
合計 38 団体	

## (2) 当別町スポーツ協会 加盟団体

令和3年6月1日現在

協会・連盟名	
陸上競技協会	スキー連盟
軟式野球連盟	サッカー連盟
バレーボール協会	相撲国技会
弓道連盟	ソフトボール協会
卓球協会	テニス協会
バスケットボール協会	バウンドテニス協会
剣道連盟	ミニバレー協会
柔道連盟	パークゴルフ協会
合計 16 団体	

## (3) 当別町子ども会育成連合会 加盟団体

令和3年6月1日現在

地区名
北栄町
アウル
西町
元町
緑町
春日町
栄町
太美北
太美東
当別太ビトエ川下
スウェーデンヒルズ
スターライト
白樺町
合計 13 地区

## (4) 当別町女性団体連絡協議会 加盟団体

令和3年6月1日現在

所 属
生活改善実践グループ
当別音頭を守る会
合計 2 団体

➤ 5 指定文化財一覧

【有形】

令和3年6月1日現在

指定番号	品名	種別	指定・登録年月日	所在場所	摘要
1	伊達綱宗画筆対三幅	有形文化財	S 50.7.5	元町 伊達美知子氏が所有	伊達綱宗(寛永17年1640～正徳元年没1711年) 66才(宝永2年1705年)の画いたもので伊達正人が明治25年(1892年)三位男爵を賜りし折仙台伊達家本藩より御肴料1万足1折と共に拝領いたしたものの。 左…柏雉子 中…太公望 右…芦鴛鴦 【縦 214 c m 横 60.5 c m】
2	打掛(紫色)	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	宝永年間の初め(1704年～1707年)冷泉中納言為清女伊達家3代村泰公へ御入嫁の際お持ちしたものの。
3	振袖(赤色)	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	享保年間(1716年～1725年推定)冷泉家中納言為綱女伊達家4代村緝公へ御入嫁の際お持ちしたものの。
4	打掛(白色)	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	同上
5	長はかま及び着物	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	宝永4年生(1707年)～寛永元年没(1748年)伊達家5代村緝公が着用したものの。 (長はかまは近衛家より拝領品)
6	のしめ(室内着)及び帯	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	文化6年生(1809年)伊達家9代義監公が着用したものの。
7	陣羽織	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	天保5年生(1834年)～明治24年没(1891年)伊達家10代邦直公が着用したものの。
8	火事装束	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	同上
9	子供用綿入れ(2組)	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	文久2年生(1862年)～伊達家11代基理公が着用したものの。 (慶応、明治初期1825～1872年)
10	子供用単衣	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	同上
11	当別開拓の図	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別神社	伊達邦直公一行が当別の開拓を行っている状況を描いたもの。 (岩出山出身 正蘭氏筆) 【縦 68 c m 横 110.5 c m】
12	伊達邸別館	有形文化財	S 51.11.11	元町	明治13年建築 木造二階建 89.16㎡

【無形】

13	当別音頭	無形文化財	H25.3.27	当別音頭を守る会が所有	当別音頭は、昭和45当別町開基100年を記念してつくられた踊りで、その歌詞は当別の情景と輝く未来に向けての希望を歌っている。
----	------	-------	----------	-------------	--

## ➤ 6 教育の沿革

年 号	で き ご と
明治 5年	・旧仙台岩出山藩主伊達邦直公が家臣とともに当別の地に移住
6年	・邑則により鮎田如牛が私塾を開設（当別小学校の前身）
12年	・鮎田如牛塾が当別教育所となる（鮎田如牛を教師に任じる）
13年	・下川通に校舎を建築し当別教育所を当別学校と改称（1棟35坪2階建・児童数60名）
19年	・当別小学校が当別簡易小学校に名称変更
24年	・学務委員を1名任命（現在の教育委員に相当）（明治33年には5人制、35年には議会より5人、公民権を持つ者から3人、教員より2人の10人制となる）
25年	・弁華別小学校が後の当別尋常小学校の分教場として創立
26年	・当別簡易小学校を当別尋常小学校と改称、修業年限4年制となる
29年	・太美小学校が当別尋常小学校第三分教場として創立
	・当別尋常小学校に修業年限2年の高等科を併置し当別尋常高等小学校とする（明治31年には高等科を3年に、32年には4年に変更）
32年	・金沢小学校が当別尋常高等小学校第三分教場として創立
33年	・中小屋小学校が当別尋常高等小学校第四分教場として創立
	・獅子内小学校が当別尋常高等小学校第五分教場として創立
34年	・青山小学校が青山簡易教育所として創立
	・青山中央小学校が青山奥簡易教育所として創立
	・当別高岡小学校が当別尋常高等小学校第六分教場として創立
35年	・戸長役場制から二級町村制へ移行
	・東裏小学校が東裏簡易教育所として創立
37年	・川下小学校が当別尋常高等小学校出張所として創立
38年	・弁華別小学校に農業補習学校（実業補習学校）を併置（14歳以上の実業に従事している青年を対象に開設された後の青年学校、夜間学校）
39年	・当別尋常高等小学校の新校舎が現在の元町102番地に落成、移転
	・太美小学校に農業補習学校（実業補習学校）を併置
40年	・二級町村から一級町村へ昇格
	・小学校令改正に伴い尋常科は義務制で6年、高等科は2年制となる（明治42年には高等科は3年制に変更）
	・青山小学校と青山中央小学校に農業補習学校（実業補習学校）を併置
41年	・二股小学校が二股教育所として創立
42年	・三番川小学校が当別第三尋常小学校（青山中央小学校）三番川特別教授場として創立
	・四番川小学校が当別第三尋常小学校（青山中央小学校）四番川特別教授場として創立
43年	・当別小学校が北海道での優良校として表彰を受ける
44年	・蕨岱小学校が当別尋常高等小学校蕨岱特別教授場として創立
45年	・全町の児童数1,920人、教員数45人
大正 4年	・材木沢小学校が当別尋常高等小学校材木沢分校として創立
7年	・当別尋常高等小学校他5校に実業補習学校（農業補習学校）を併設
8年	・実業補習学校（農業補習学校）を3校増設し13校とする
9年	・当別小学校改築工事完成（工事費13万円・建物面積3,762㎡、普通教室24、特別教室6（裁縫作法室、音楽室、理科室、標本器具室など）、暖房はペチカ方式を採用）
14年	・三番川小学校を四番川小学校に併合し一時閉校とする
昭和 9年	・札沼線当別一札幌間開通
10年	・青年学校令が公布され四番川小学校を除く各小学校に併設される（実業補習学校と青年訓練所を統合）
16年	・小学校が国民学校と改められる（1学級あたりの児童数が増え初等科60人以下、高等科50人以下となり、昭和19年にはそれぞれ75人、65人まで認められるようになる）
21年	・社会教育委員として10名が北海道庁長官から委嘱される（昭和24年社会教育法制定により解任、25年より当別町教育委員会から委嘱）
	・体育指導委員として7名が北海道庁長官から委嘱される（昭和36年よりスポーツ振興法が施行され当別町教育委員会から委嘱）
22年	・当別村から当別町へ昇格（町制施行）
	・学制改革により6・3・3制に移行し国民学校を小学校と改称、青年学校は廃止される
	・四番川小学校が全焼、新校舎落成
	・当別中学校が当別小学校に併置され創立
	・弁華別中学校が弁華別小学校に併置され創立
	・青山中央中学校が弁華別中学校青山中央分校として青山中央小学校に併置され創立

年 号	で き ご と
昭和22年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小屋中学校が当別中学校中小屋分校として中小屋小学校に併置され創立</li> <li>・西当別中学校が獅子内小学校に併置され創立</li> <li>・四番川中学校が弁華別中学校四番川仮分校として四番川小学校に併置され創立</li> <li>・当別町体育連盟が組織される（昭和34年に体育協会に改組）</li> </ul>
24年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回当別町成人式挙行</li> <li>・当別高校が道立江別高校定時制当別分校として創立</li> </ul>
25年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別高岡中学校が西当別中学校高岡分校として当別高岡小学校に併置され創立</li> </ul>
26年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・獅子内小学校全焼</li> <li>・太美小学校と獅子内小学校を統合し西当別小学校を創立</li> <li>・三番川小学校が四番川小学校分教室として再発足</li> </ul>
27年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町教育委員会発足（公選により4人、町議会から1人の計5人が任命され、互選により山田茂氏が初代委員長、杉本初雄氏が副委員長に決定）</li> </ul>
28年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二股中学校が青山中学校二股分校として二股小学校に併置され創立</li> <li>・三番川中学校が弁華別中学校四番川分校三番川分室として三番川小学校に併置され創立</li> </ul>
31年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法改正により教育委員の公選制を廃止し町理事者推薦制となる</li> <li>・当別町教育目標を設定し公表</li> </ul>
38年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町公民館が当別町体育館として完成（工事費3,855万円・建物面積1,322㎡・体育室、個別訓練室、柔道室、剣道室）</li> </ul>
39年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町立当別高等学校（昭和36年発足・全日制、定時制併置）が道へ移管され道立となる</li> <li>・当別小学校に特殊学級「いなほ学級」を設置（1学級・児童10名・教員2名）</li> <li>・当別町青少年問題協議会発足</li> </ul>
40年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町相撲場完成（面積64㎡・屋根付き）</li> <li>・当別町立幼稚園が当別小学校に併置され創立</li> <li>・材木沢小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>・当別町体育総合道場完成（工事費280万円・建物面積201.5㎡・柔道、剣道、重量挙げ、弓道の道場として活用）</li> </ul>
41年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別中学校に特殊学級「ときわ学級」を設置（1学級）</li> <li>・当別町学校水泳プール完成（工事費751万円・規模：児童生徒用25m×15m×1.2m、幼児用10m×10m×0.6m）</li> </ul>
42年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四番川中学校を閉校し青山中央中学校に統合</li> <li>・伴静江奨学金運営委員会発足</li> <li>・当別町中学校発足20周年記念式典挙行</li> </ul>
43年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青山小学校が教育大学札幌分校の協力校として委嘱を受ける（47年までの4年間）</li> <li>・当別高岡中学校を閉校し西当別中学校に統合</li> </ul>
44年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別中学校を現在の下川町125番地に移築（工事費20,500万円・建物面積5116.61㎡）</li> <li>・当別小学校屋内体育館改築（工事費2,293万円・建物面積912㎡）</li> </ul>
45年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開基100年記念祝典及び記念諸行事開催</li> <li>・当別町開拓郷土館完成（工事費1,417万円・建物面積337.48㎡）</li> <li>・当別町公民館世紀分館完成（工事費410万円・建物面積165㎡・会議室、和室3室）</li> <li>・当別町青少年会館完成（工事費1,474万円・建物面積448㎡・体育室、集会室、和室、厨房兼実習室等）</li> <li>・当別町栄公園テニスコート完成（2面・面積1,330㎡）</li> </ul>
46年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三番川小中学校を閉校し青山中央小中学校に統合</li> <li>・当別町弓道場完成（面積224㎡・射的場）</li> <li>・当別町西当別プール完成（工事費1,537万円・規模：競泳25m×10m×1.2m、低学年用10m×5m×0.7m、児童用5m×5m×0.4m）</li> <li>・当別小学校校舎改築（46年1期工事、47年2期工事・総工事費26,000万円・建物面積4,857㎡）</li> </ul>
47年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別幼稚園園舎新築（工事費2,385万円・建物面積580㎡）</li> <li>・当別町中小屋スキー場完成（工事費434万円・総面積11,719㎡）</li> </ul>
48年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四番川小学校を閉校し青山中央小学校に統合</li> </ul>
49年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小屋スキー場にジャンプ台設置（工事費140万円・総面積2,400㎡・25m級ジャンプ台）</li> <li>・当別町青山中央プール完成（工事費1,855万円・規模：25m×10m・上屋付）</li> </ul>
50年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青山小学校を閉校し弁華別小学校に統合</li> <li>・二股小中学校を廃止し青山中央小中学校に統合</li> <li>・当別町立幼稚園を「当別幼稚園」と「鉄北幼稚園」に分離新設（工事費5,325万円・建物面積612㎡・4月から完成までの間は旧青山小学校校舎を利用）</li> <li>・東日本学園大学が当別町金沢に薬学部を開設（53年歯学部及び附属病院開設、59年歯科衛生士専門学校開設、60年教養部を音別町から移転、平成5年看護福祉学部開設、6年校名を北海道医療大学に変更）</li> </ul>
51年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町社会教育指導員設置</li> </ul>

年号	できごと
52年 昭和52年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町中学校発足30周年記念式典挙行</li> <li>当別町第2プール完成（工事費2,600万円・規模：25m×10m・上屋付）</li> <li>当別町若葉球場完成（工事費6,300万円・総面積12,133㎡）</li> <li>当別町青少年センター完成（工事費4,434万円・建物面積351㎡・集会室、図書室兼視聴覚室、娯楽室兼遊戯室、和室、厨房兼実習室）</li> <li>青山中央小中学校新校舎完成</li> </ul>
53年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町南部地域会館完成（建物面積227㎡・研修室、会議室、和室、厨房室）</li> <li>中小屋中学校新校舎完成</li> </ul>
54年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町体育協会創立20周年記念式典挙行</li> <li>当別町東裏プール完成（工事費1,955万円・規模：20m×10m）</li> <li>当別町若葉サッカー場完成（1面・面積7,000㎡）</li> <li>当別町若葉テニスコート完成（2面・面積1,368㎡）</li> </ul>
56年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町弁華別プール完成（工事費3,090万円・規模：25m×10m）</li> <li>当別町阿蘇公園少年野球場完成（工事費1,350万円・面積6,590㎡）</li> </ul>
57年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別ロータリークラブ奨学金制度発足</li> <li>当別町中小屋プール完成（工事費2,982万円・規模：25m×10m）</li> <li>当別町しらかばテニスコート完成（工事費2,297万円・4面・面積5,100㎡）</li> <li>当別伊達記念館完成（工事費3,654万円・建物面積161.59㎡・開拓資料展示）</li> <li>伊達邸別館完成（移転工事費515万円・建物面積92.53㎡・復元資料展示・明治13年建築）</li> </ul>
59年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町教育奨励賞制定</li> <li>当別町栄公園テニスコート（全天候型）完成（工事費2,270万円・全天候型2面・面積1,330㎡）</li> </ul>
60年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別川河川公園ゲートボール場完成（4面）</li> </ul>
62年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町スポーツ賞制定</li> </ul>
63年 平成元年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別小学校に「ことばの教室」開級（1学級認可）</li> <li>金沢小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>当別町総合体育館完成（総工事費12億9,000万円・敷地面積10,802㎡・建物面積4,287.94㎡・アリーナ、弓道場、格技場、ランニングコース、トレーニングルーム）</li> <li>当別町体育協会創立30周年記念式典挙行</li> </ul>
2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町きららパークゴルフ場完成（8ホール、平成3年4ホール増設）</li> </ul>
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別高岡小学校を閉校し西当別小学校に統合</li> <li>当別町少年指導センターを当別町公民館内に設置（専任指導員2名配置）</li> <li>当別町母子通園センター「ゆりのこ」開園</li> </ul>
4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町屋内ゲートボール場完成（建物面積910.8㎡・鉄骨及び膜構造・2面）</li> <li>当別小学校水泳プール完成（全面改築・総工事費2億3,460万円・建物面積1,103㎡・規模：一般用25m×17m、低学年用 他）</li> <li>学校週5日制スタート</li> </ul>
5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町学校体育施設開放事業開始</li> </ul>
6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別川河川緑地パークゴルフ場完成（18ホール、現在の当別町フラワーパークゴルフ場）</li> <li>当別町東裏地域会館完成（工事費3,700万円・建物面積244㎡・調理実習室、和室、大会議室、研修室）</li> </ul>
7年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町学校給食センター完成（工事費8億3,039万円・鉄筋コンクリート・鉄骨造・ドライシステム、8年1月より全13校で給食開始）</li> <li>少年の国内研修事業、婦人の国内研修事業開始</li> </ul>
8年	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小屋小学校が火災により焼失</li> </ul>
9年	<ul style="list-style-type: none"> <li>西当別コミュニティーセンター完成（工事費9億5,795万円・敷地面積4,949㎡・建物面積2,068㎡・鉄筋コンクリート造・アリーナ、大会議室、会議室、研修室、和室、調理室、図書室）</li> <li>当別町中学校開校50周年記念式開催</li> </ul>
10年	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小屋小学校新校舎完成（工事費3億576万円・総床面積1,105㎡・普通教室3、特別教室2、多目的ホール）</li> </ul>
11年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町生涯学習推進計画策定</li> <li>当別町公民館世紀分館改築（工事費3,150万円・総床面積182.25㎡・集会室2室、洋室、和室、厨房）</li> </ul>
12年	<ul style="list-style-type: none"> <li>青山中央小中学校を閉校し弁華別小学校、弁華別中学校に統合（宿泊研修施設「青山交流館」として供用開始）</li> <li>当別町青山中央プール廃止</li> </ul>
13年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町適応指導教室設置</li> <li>学校評議員制度開始</li> <li>当別町少年指導センターを子どもハウス内に移転</li> </ul>
14年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町子ども議会開催</li> <li>当別町歴史ボランティア設置</li> </ul>



年 号	で き ご と
平成15年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省モデル地域事業「NPO等と学校教育との連携の在り方」についての実践研究事業実施（15～16年度）</li> <li>・伴静江奨学金制度廃止</li> <li>・当別町少年指導センターを当別町公民館内に移転</li> <li>・当別町東裏地域会館を地域集会施設として財政課に移管</li> <li>・当別町南部地域会館を地域集会施設として財政課に移管</li> <li>・当別町第2プール廃止</li> <li>・当別町東裏プール廃止</li> <li>・当別町中小屋プール廃止</li> </ul>
16年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川下小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>・文部科学省地域子ども教室推進事業 当別町地域子ども教室「サタデーキッズスクール」開始</li> <li>・当別町第2次生涯学習推進計画策定</li> </ul>
17年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小屋中学校を閉校し当別中学校に統合</li> <li>・当別町文化賞制定</li> </ul>
18年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小屋小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>・当別幼稚園と鉄北幼稚園を統合（鉄北幼稚園の園舎を使用し園名は当別幼稚園）</li> <li>・当別中学校、弁華別中学校が「北海道キャリア教育実践プロジェクト指定地域」（18年度）となる</li> <li>・国立教育政策研究所委嘱事業「小・中連携教育実践研究事業」実施（18～19年度、西当別小・西当別中）</li> <li>・子ども待機スペース交流活動推進事業「オアシス」開始</li> </ul>
19年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町弁華別プール廃止</li> <li>・蕨岱小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>・当別町西当別プール廃止</li> <li>・旧農村環境改善センターを転用し白樺コミュニティセンターとして設置</li> <li>・当別町少年指導センターを当別町総合体育館内に移転</li> <li>・当別町青少年会館をプレイハウスとして子育て推進課に移管</li> <li>・弁華別中学校が(社)国土緑化推進機構主催平成18年度全日本学校関係緑化コンクール「学校林等活動の部」農林水産大臣賞受賞</li> <li>・公民館図書室を当別町学習交流センター（旧当別町青少年センター）へ移転し“ふくろう図書館”として開設</li> <li>・当別町公民館及び開拓郷土館廃止</li> <li>・当別町特別支援教育推進サポート組織設置</li> <li>・「子どもの健全育成サポートシステム」開始</li> </ul>
20年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東裏小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>・当別町少年指導センターを白樺コミュニティセンター内に移転</li> <li>・当別総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会発足</li> <li>・地域子ども教室「わくわくキッズ」開始</li> <li>・当別町学校支援地域本部事業開始</li> </ul>
21年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町総合体育館アリーナ床補修工事</li> <li>・当別町女性団体連絡協議会創立40周年記念式典挙行</li> <li>・第3次当別町生涯学習推進計画策定</li> <li>・白樺コミュニティセンター多目的ホール床等改修工事</li> <li>・当別町文化協会創立40周年記念式典挙行</li> <li>・当別小学校水泳プール改修工事</li> </ul>
22年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町体育協会創立50周年記念式典挙行</li> <li>・当別総合型地域スポーツクラブ設立</li> <li>・当別町子どもの読書活動推進計画（5ヵ年計画）策定</li> <li>・当別町140周年記念式典及び記念諸行事開催</li> <li>・当別小学校校舎・当別中学校校舎及び体育館・西当別中学校体育館耐震補強工事</li> <li>・町内各小学校でフッ化物洗口事業を開始（1年生から年度毎に1学年ずつ拡大）</li> </ul>
23年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町立当別幼稚園を閉園し園舎を解体</li> <li>・社会福祉法人高陽福祉会が認定こども園当別夢の国幼稚園を開園</li> <li>・適応指導教室を白樺コミュニティセンターに移転</li> <li>・当別町家庭教育の手引き発刊</li> </ul>
24年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別小学校体育館落成（工事費2億8,896万円・総床面積983㎡・鉄骨造一部鉄筋コンクリート造・アリーナ、ステージ、器具庫3室、放送室、トイレ、更衣室、昇降口、渡り廊下）</li> <li>・栄町教職員住宅解体工事</li> <li>・当別町立小・中学校で2学期制を導入</li> <li>・当別プレイハウスが当別小学校内に移転</li> </ul>

年 号	で き ご と
平成24年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別中学校音楽教室外壁が体育館からの落雪により破損し、同年修繕</li> <li>弁華別中学校屋内体育館屋根が強風により破損し、同年復旧</li> </ul>
25年	<ul style="list-style-type: none"> <li>「当別音頭」を当別町無形文化財に指定</li> <li>西当別中学校教員住宅解体</li> <li>当別小学校北校舎トイレ改修工事</li> <li>当別中学校トイレ改修工事</li> <li>西当別中学校屋内体育館大規模改修工事</li> <li>西当別中学校給水設備改修工事</li> </ul>
26年	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4次当別町生涯学習推進計画策定</li> <li>教育委員会管理課に一貫教育推進係を新設</li> <li>土曜学習会の開始</li> <li>西当別プレイハウスが西当別小学校内に移転</li> <li>西当別小学校の重油配管から油漏洩、同年配管を改修</li> <li>当別町いじめ防止基本方針策定</li> </ul>
27年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町小中一貫教育に関する取組基本方針策定</li> <li>当別町子ども発達支援センター完成</li> <li>当別町子どもの読書活動推進計画（第2次計画）策定</li> <li>家読の日を制定（毎月23日）</li> <li>町内各小学校のフッ化物洗口事業を1年生から6年生まで実施</li> <li>放課後学習会の開始</li> <li>文部科学省委託事業「小中一貫教育推進事業」実施（平成27～29年度）</li> </ul>
28年	<ul style="list-style-type: none"> <li>弁華別小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>弁華別中学校を閉校し当別中学校に統合</li> <li>当別町社会体育施設（当別町総合体育館、白樺コミュニティーセンター、当別小学校水泳プール）に指定管理者制度を導入</li> <li>教育委員会事務局に子ども未来課を新設し、就学前の子どもに関する業務を福祉部から移管</li> <li>教育委員会社会教育課に町史編纂係を新設</li> <li>当別町いじめ問題調査委員会条例制定及び設置</li> <li>各中学校へデジタル教科書導入（国、数、理、社、英）</li> <li>町内各中学校でフッ化物洗口事業を開始（1年生から年度毎に1学年ずつ拡大）</li> <li>西当別小学校教員住宅解体（2棟2戸）、弁華別小学校教員住宅解体（2棟2戸）</li> </ul>
29年	<ul style="list-style-type: none"> <li>銜鋼管工業から120万円の目的寄付があり、西当別中学校のバスケットボードを改修</li> <li>中学校併設型小学校及び小学校併設型中学校として小中一貫教育の実施（当別小学校－当別中学校、西当別小学校－西当別中学校）</li> <li>当別町通学路安全推進連絡会議設置要綱制定及び設置</li> <li>当別・西当別両中学校区で学校運営協議会発足</li> <li>「こころのふれあい通学合宿」が文部科学大表彰受賞</li> <li>西当別小学校校舎屋根改修工事（工事費19,980千円、設計額626千円、昭和57年築校舎、木軸屋根→無落雪屋根）</li> <li>各小学校の3～6年生へデジタル教科書導入（国語、算数）</li> </ul>
30年	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会管理課を学校教育課に改称</li> <li>西当別小学校屋内体育館屋根改修工事（工事費19,762千円、設計費4,644千円）</li> <li>当別町一体型義務教育学校基本設計（37,962千円）</li> <li>小学校外国語授業完全実施（新学習指導要領対応）</li> <li>I C T機器（電子黒板、書画カメラ等）全校全学級へ配置完了</li> </ul>
令和元年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町一体型義務教育学校地質調査業務委託（15,660千円）</li> <li>当別町一体型義務教育学校測量業務委託（5,886千円）</li> <li>西当別小学校屋内体育館改修工事（33,761千円）</li> <li>町立ふとみ保育所を廃止し、社会福祉法人高陽福祉会が認定こども園おとぎのくにを開園</li> <li>教育委員会社会教育課文化財・町史編纂係が文化財保護係に改称</li> <li>当別町義務教育学校開校準備委員会及び教育課程編成委員会設置</li> <li>当別町一体型義務教育学校実施設計（128,700千円）</li> </ul>
2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町図書館及び西当別分館設置</li> <li>当別町一体型義務教育学校建設工事（建設・電気・機械）（4,684,900千円）</li> <li>当別町一体型義務教育学校建設工事監理業務委託（77,000千円）</li> <li>当別町一体型義務教育学校建設損失補償調査業務委託（5,236千円）</li> <li>西当別中学校校舎屋上防水工事（12,650千円）</li> <li>当別町教育系ネットワークシステム端末購入（65,098千円）</li> <li>当別町教育系ネットワークシステム構築業務委託（50,930千円）</li> <li>当別町教育系ネットワークシステム端末付属品購入（6,826千円）</li> <li>校務系ネットワークシステム構築業務委託（69,300千円）</li> <li>家庭用モバイルルーター購入（2,176千円）</li> <li>当別町教育系ネットワークシステム構築業務委託（その2）（354,000千円）</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止のため全国で一斉臨時休業（3～5月）</li> </ul>

## ➤ 7 統計データ

### (1) 小中学校施設の概況

学校名	校舎構造	校舎面積 (㎡)	屋体面積 (㎡)	校地面積 (㎡)	校舎建設年	屋体建設年
当別小学校	R	4,922	983	20,967	昭和46年	平成24年
西当別小学校	R	4,351	702	15,789	昭和57年	昭和58年
小学校合計		9,273	1,685	36,756		
当別中学校	R	4,234	950	43,310	昭和44年	昭和44年
西当別中学校	R	3,839	678	28,749	昭和55年	昭和54年
中学校合計		8,073	1,628	72,059		
小中合計		17,346	3,313	108,815		

※R：鉄筋コンクリート造

### (2) 児童生徒数の推移

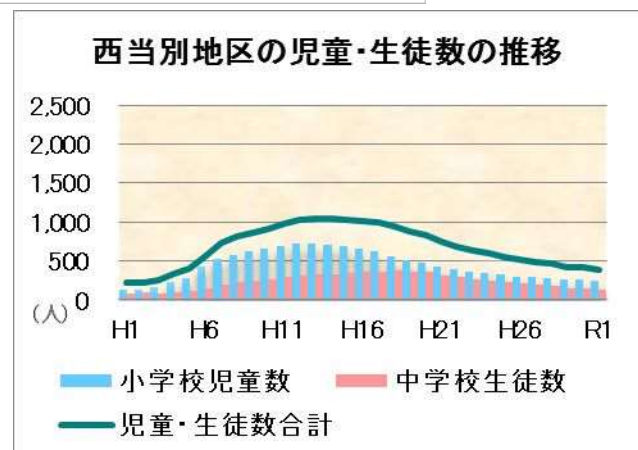
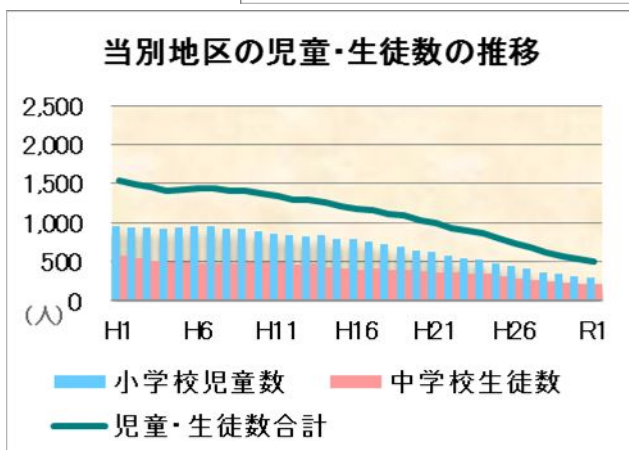
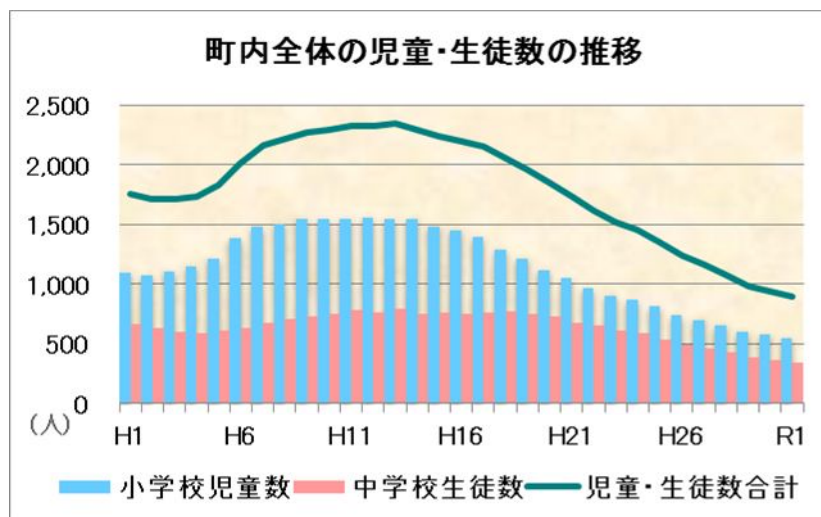
#### ◆ 小学校児童数

年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
H29	72	107	105	90	114	111	599
30	78	72	109	111	91	117	578
R1	73	80	81	108	115	95	552
2	68	73	83	81	106	115	526
3	78	67	73	87	82	105	492

#### ◆ 中学校生徒数

年度	1年	2年	3年	計
H29	119	132	136	387
30	108	119	135	362
R1	115	108	119	342
2	96	114	110	320
3	112	93	115	320

各年5月1日現在（単位：人）



(3) 各学校統合年の一覧

◆ 小学校

	学校名	設置年	統合年一覧	
当別小学校	当別小	M6		
	東裏小	M35		H20
	蕨岱小	M44		H19
	中小屋小	M33		H18
	川下小	M37		H16
	金沢小	M32		H1
	材木沢小 (分校)	T4	S40	
	弁華別小	M25		H28
	青山小	M34		S50
	青山中央小	M34		H12
	二股小	M41		S50
	四番川小	M42		S48
	三番川小	M42		S46
	西当別小学校	西当別小	S26	
太美小		M29	S26	
獅子内小		M33	S26	
当別高岡小		M34		H3

◆ 中学校

	学校名	設置年	統合年一覧	
当別中学校	当別中	S22		
	中小屋中	S22		H17
	弁華別中	S22		H28
	青山中央中	S22		H12
	二股中	S28		S48
	三番川中	S28		S46
	四番川中	S22	S42	
西当別中学校	西当別中	S22		
	当別高岡中	S25	S43	

(4) 就学援助の状況（過去3カ年の推移）

（単位：人・千円）

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新小学校 1年生	対象人数		9	12	10
	援助総額		455	612	510
小学校	対象人数		111	97	93
	援助総額		7,536	6,837	5,961
新中学校 1年生	対象人数		23	14	15
	援助総額		1,320	840	900
中学校	対象人数		69	61	65
	援助総額		7,444	6,846	6,167
計	援助総額		16,756	15,136	13,539

\* 平成29年度から翌年度の新小学校・新中学校1年生に新入学準備金を支給。

(5) 特別支援教育就学奨励費の状況（過去3カ年の推移）

（単位：人・千円）

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小学校	対象人数		8	8	5
	支給総額		220	254	137
中学校	対象人数		4	2	5
	支給総額		211	77	258
計	対象人数		12	10	10
	支給総額		432	332	395

(6) 特別支援学級等通学援助費の状況（過去3カ年の推移）

（単位：人・千円）

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小学校	対象人数		55	49	49
	支給総額		313	275	229
中学校	対象人数		5	5	8
	支給総額		30	30	48
計	対象人数		54	54	57
	支給総額		305	305	277

(7) コミュニティーセンター・文化施設等及び体育施設利用状況

白樺コミュニティセンター

年度\区分	小研修室	調理実習室	多目的ホール	大研修室	和室1	和室2・3	談話室	計	
30	件数	300	61	639	184	210	123	2	1,519
	人数	3,817	1,000	11,081	3,651	1,409	1,014	20	21,992
R1	件数	257	61	645	191	184	92	2	1,432
	人数	3,135	814	10,311	3,887	1,190	704	8	20,049
R2	件数	148	15	547	106	112	24	1	953
	人数	1,077	101	4,475	1,195	604	117	3	7,572

西当別コミュニティセンター

年度\区分	アリーナ	大会議室	和室	研修室	調理室	会議室	他(見学)	計	
30	件数	930	361	221	229	63	362	0	2,166
	人数	18,279	10,437	2,753	3,666	829	3,182	0	39,146
R1	件数	860	374	246	213	67	330	2	2,092
	人数	17,284	11,805	4,597	5,476	3,070	4,505	10	46,747
R2	件数	757	266	128	110	19	170	2	1,452
	人数	12,063	4,393	1,229	1,142	195	745	5	19,772

当別町図書館

年度	貸出実績(冊)			利用者数			蔵書数		
	一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計
30	11,039	10,584	21,623	4,305	1,008	5,313	11,419	9,357	20,776
R1	9,421	9,069	18,490	3,688	715	4,403	11,862	9,650	21,512
R2	8,052	8,078	16,130	2,876	543	3,419	12,718	9,958	22,676

※令和元年度までは「当別町学習交流センターふくろう図書館」

当別町図書館西当別分館

年度	貸出実績(冊)			利用者数			蔵書数		
	一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計
30	11,021	10,950	21,971	4,493	1,114	5,607	9,785	8,935	18,720
R1	10,031	11,694	21,725	3,983	1,124	5,107	10,203	9,207	19,410
R2	7,242	7,734	14,976	2,678	544	3,222	10,516	9,455	19,971

※令和元年度までは「西当別コミュニティセンター図書室」

## 世紀会館

年度\区分		洋室	集会室A	集会室B	和室	計
30	件数	62	176	75	2	315
	人数	370	1,706	669	15	2,760
R1	件数	30	121	14	7	172
	人数	135	1,658	428	18	2,239
R2	件数	24	74	68	0	166
	人数	118	525	472	0	1,115

## 当別伊達記念館・伊達邸別館

年度	人数
30	1,439
R1	1,514
R2	792

## 当別町総合体育館

年度\区分		アリーナ	格技場	弓道場	トレーニングルーム	ランニングコース	計
30	件数	1,322	440	221			
	人数	42,125	10,114	3,543	9,366	4,410	69,558
R1	件数	1,127	384	251			
	人数	40,453	10,296	2,797	9,999	4,619	68,164
R2	件数	1,052	355	126			
	人数	21,397	2,436	838	5,177	2,539	32,387

※トレーニングルーム、ランニングコースは個人利用のみ

(8) 子ども発達支援センター利用状況

年度\区分	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	障害児相談支援	特定相談支援	
30	人数	33	7	4	49	0
	件数	1,124	274	11	-	-
R1	人数	26	10	5	47	0
	件数	921	329	24	-	-
R2	人数	22	11	8	46	0
	件数	893	340	31	-	-

(9) 私立幼稚園助成費

【対象施設：学校教育法に基づく私立幼稚園（※新制度に移行した幼稚園を除く）】

(ア) 就園奨励費補助金

補助金の状況（過去3カ年の推移）

（単位：人・千円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
対象幼児数	1	1	
補助金交付額	272	122	

※令和元年10月～ 就園奨励費補助金廃止



(10) 教育・保育施設等助成費

【 対象施設：子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園・保育園・認定こども園 】

(ア) 施設型給付費

施設型給付費の状況（過去3カ年の推移）

（単位：人・千円）

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
教育	対象児童数		130	162	131
	給付額		70,532	116,712	121,278
保育	対象児童数		88	178	179
	給付額		86,540	172,662	189,586
計	対象児童数		218	340	310
	給付額		157,072	289,374	310,864

(イ) 特別保育事業補助金等

補助金等の状況（過去3カ年の推移）

（単位：人・千円）

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
延長保育事業	実施施設数		2	2	2
	対象児童数		69	54	46
	補助金交付額		710	707	1,493
障がい児 保育事業	教育	対象児童数	7	4	4
		補助金交付額	5,498	3,988	4,066
	保育	対象児童数	2	3	3
		補助金交付額	3,958	5,916	6,055
	計	対象児童数	9	7	7
		補助金交付額	9,456	9,904	10,121
一時預かり事業 (一般型)	実施施設数		1	1	1
	対象児童数		14	17	8
	補助金交付額		1,816	1,649	3,056
一時預かり事業 (幼稚園型)	実施施設数		1	2	2
	対象児童数		63	85	68
	補助金交付額		2,771	5,791	7,038

令和3年度  
当別町の教育

令和3年6月発行

編集・発行：当別町教育委員会